

# AMEX-A07PRO シリーズ向け

# 外付けIR防水カメラ 取扱説明書

OP-A07RC-IR-L2 / 外付けIR防水カメラ(20mケーブル仕様)  
OP-A07RC-IR-L2B / 外付けIR防水カメラ(10mケーブル仕様)

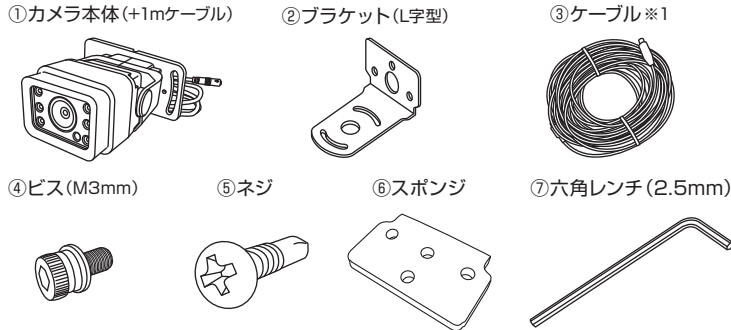
**amex** 株式会社 青木製作所

〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町2917-1  
TEL : 027-346-3838 / FAX : 027-347-3521

※「AMEX-A07シリーズ」に取り付けを行う場合は、本書の裏面をご覧ください。  
※AMEX-A07PROシリーズでは、後方映像の正像・鏡像・上下反転が設定可能です。

この度は、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。製品を安全に正しくお使いいただくため、あらかじめ本書をよくお読みになり十分にご理解の上で正しい取り付けを行ってください。

## ■製品パーツの名称・個数



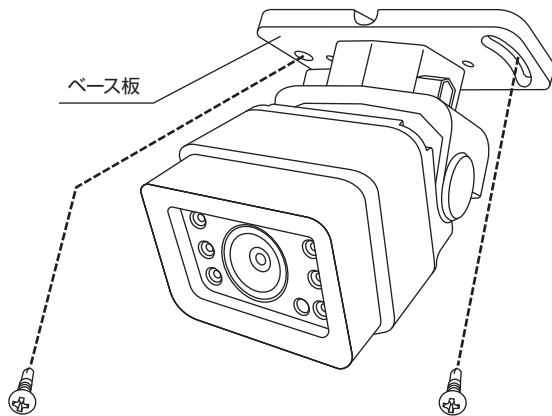
名称	個数
①カメラ本体(+1mケーブル)	1個入り
②ブラケット(L字型)	1個入り
③ケーブル※1 ・OP-A07RC-IR-L2 : ケーブル(19m) ・OP-A07RC-IR-L2B : ケーブル(9m)	1個入り
④ビス(M3mm)	2個入り
⑤ネジ	3個入り
⑥スポンジ	1個入り
⑦六角レンチ(2.5mm)	1個入り

画素 : 200万、防水等級(カメラ、ケーブル) : IP68相当  
対角/水平/垂直 : 142°/118°/61°、ケーブル径 : 約4φ(最大約10φ)

## ■取り付け方法

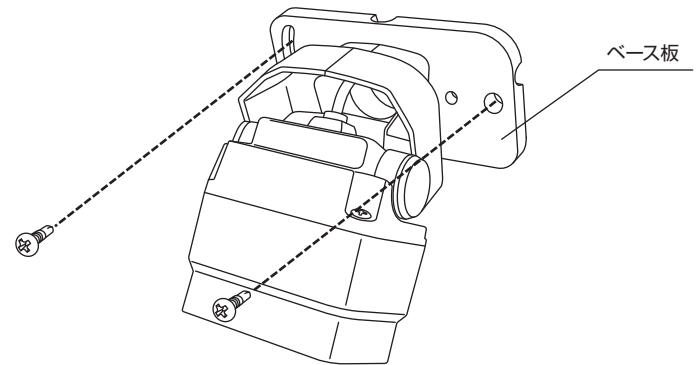
### 【水平面に取付ける方法 / 吊り下げ型】

カメラ本体のベース板をネジでしっかり固定し取り付けてください。



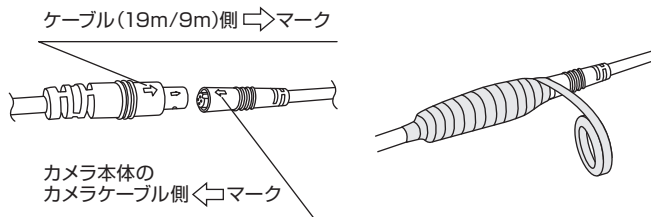
### 【垂直面に取付ける方法】

カメラ本体のベース板をネジでしっかり固定し取り付けてください。  
※下図の向きでは映像が逆になる為、本体側の設定機能で上下反転を行ってください。



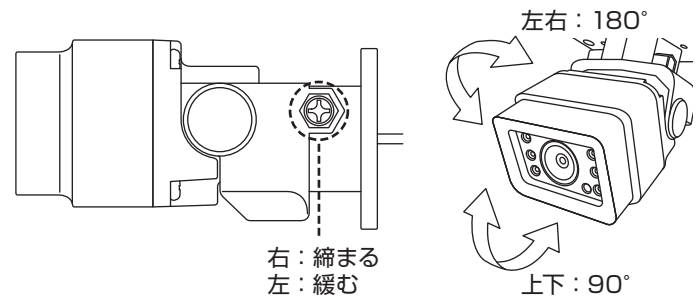
### 【ケーブルの接続方法】

1. ドライブレコーダー本体の電源がシャットダウンしていることを確認してください。
2. ケーブル側  $\rightarrow$  マークとカメラ側  $\leftarrow$  マークを合わせて、コネクタを嵌合させます。
3. 軽く引っ張り確実にロックしていることを確認します。  
※嵌合部は引っ張り・屈曲など30N以上の荷重を加えないでください。  
過度な荷重が加わるとコネクタ破損の原因になります。
4. コネクタ嵌合部をテープ(市販品)で巻きしっかりと固定します。



### 【カメラの角度調節の方法】

1. カメラ本体側面のネジを緩めてください(点線部分)。
2. 上下左右の角度を調節してください。
3. 角度調節後、カメラ本体側面のネジをしっかりと締めて固定してください。



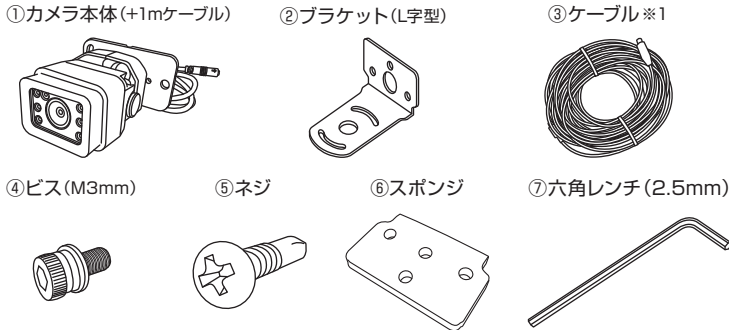
## 注意事項

- ・ケーブルを配線する時はエンジン/エキゾーストパイプ/トランスミッション等の高温部、クーリングファン/オルタネーター等の回転部(ノイズ発生源)からできるだけ離して固定してください。
- ・ケーブルを配線する車両側にて、通し穴の金属部や板金の切断面でケーブルにキズを付けやすい所には保護チューブ等を使用し保護してください。またケーブルを強くねじったり、曲げたりするなどケーブルにダメージを与えると内部ショートの原因となりますので注意してください。
- ・高圧洗浄機による洗車時は高圧水を本機に直接あてないでください。
- ・凍結防止剤/海水付着後は洗浄を行ってください。

この度は、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。製品を安全に正しくお使いいただくため、あらかじめ本書をよくお読みになり十分にご理解の上で正しい取り付けを行ってください。

※「AMEX-A07PROシリーズ」に取り付けを行う場合は、本書の裏面をご覧ください。  
※ 鏡像仕様 専用ビューアにて後方映像の閲覧時に正像表示が可能です。

## ■ 製品パーツの名称・個数



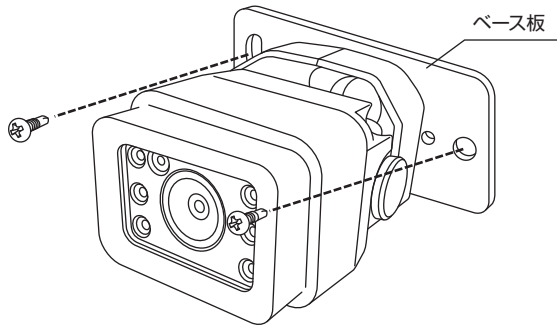
名称	個数
①カメラ本体(+1mケーブル)	1個入り
②ブラケット(L字型)	1個入り
③ケーブル※1 ・OP-A07RC-IR-L2 : ケーブル(19m) ・OP-A07RC-IR-L2B : ケーブル(9m)	1個入り
④ビス(M3mm)	2個入り
⑤ネジ	3個入り
⑥スポンジ	1個入り
⑦六角レンチ(2.5mm)	1個入り

画素 : 200万、防水等級 (カメラ、ケーブル) : IP68相当  
対角 / 水平 / 垂直 : 142° / 118° / 61°、ケーブル径 : 約4φ(最大約10φ)

## ■ 取り付け方法

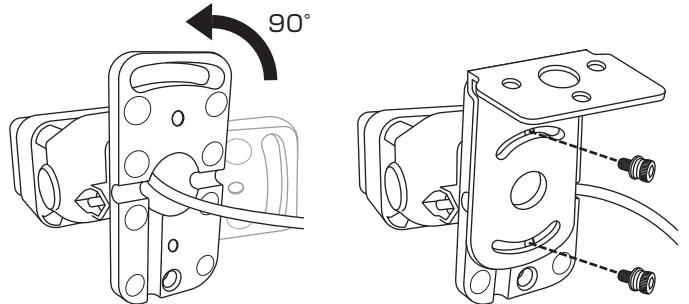
### 【 垂直面に取り付ける方法 】

カメラ本体のベース板をネジでしっかりと固定して取り付けてください。



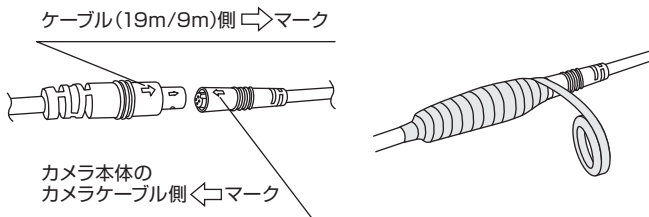
### 【 水平面に取り付ける方法 】

- カメラ本体のベース板を90°回転させてください。
- ベース板にビス(M3mm)を使いブラケット(L字型)を取り付けてください。最後に六角レンチでしっかりと締めてください。  
※ブラケットは、適宜ベース板と連結してご使用ください。
- ブラケットをネジでしっかりと固定して取り付けてください。



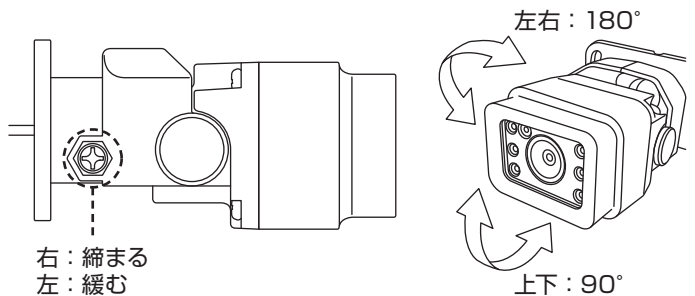
### 【 ケーブルの接続方法 】

- ドライブレコーダー本体の電源がシャットダウンしていることを確認してください。
- ケーブル側 ⇨ マークとカメラ側 ⇦ マークを合わせて、コネクタを嵌合させます。
- 軽く引っ張り確実にロックしていることを確認します。  
※嵌合部は引っ張り・屈曲など30N以上の荷重を加えないでください。  
過度な荷重が加わるとコネクタ破損の原因になります。
- コネクタ嵌合部をテープ(市販品)で巻きしっかりと固定します。



### 【 カメラの角度調節の方法 】

- カメラ本体側面のネジを緩めてください(点線部分)。
- 上下左右の角度を調節してください。
- 角度調節後、カメラ本体側面のネジをしっかりと締めて固定してください。



## 注意事項

- ドライブレコーダー本体「設定」内の左右反転機能は、「OFF (正像)」の状態でご使用ください。
- ケーブルを配線する時はエンジン/エキゾーストパイプ/トランスミッション等の高温部、クーリングファン/オルタネーター等の回転部(ノイズ発生源)からできるだけ離して固定してください。
- ケーブルを配線する車両側にて、通し穴の金属部や板金の切断面でケーブルにキズを付けやすい所には保護チューブ等を使用し保護してください。またケーブルを強くねじったり、曲げたりするなどケーブルにダメージを与えると内部ショートの原因となりますので注意してください。
- 高圧洗浄機による洗車時は高圧水を本機に直接あてないでください。
- 凍結防止剤/海水付着後は洗浄を行ってください。